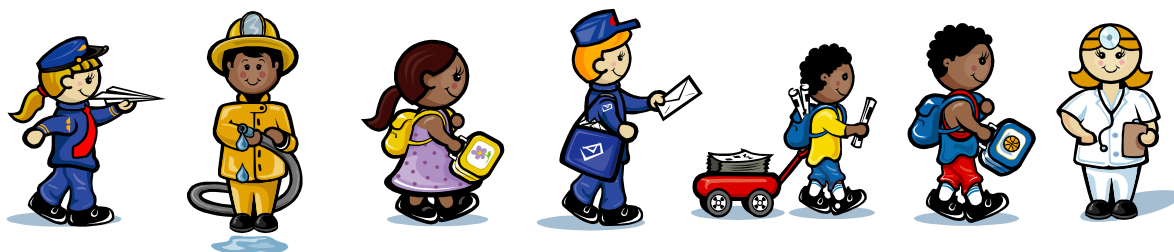
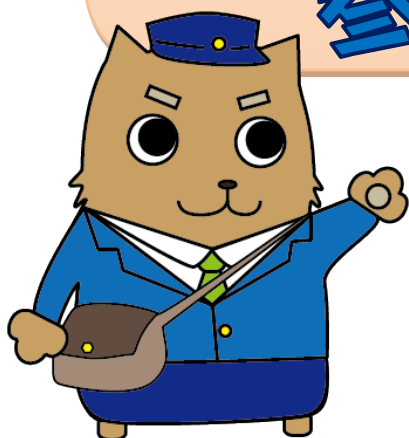


キッズビジネスタウン in AKISHO 参加ガイドブック



秋田市立秋田商業高等学校ビジネス実践「キッズビジネスタウン in AKISHO」

住 所 〒010-1603 秋田市新屋勝平台1 - 1

電 話 018-823-4308

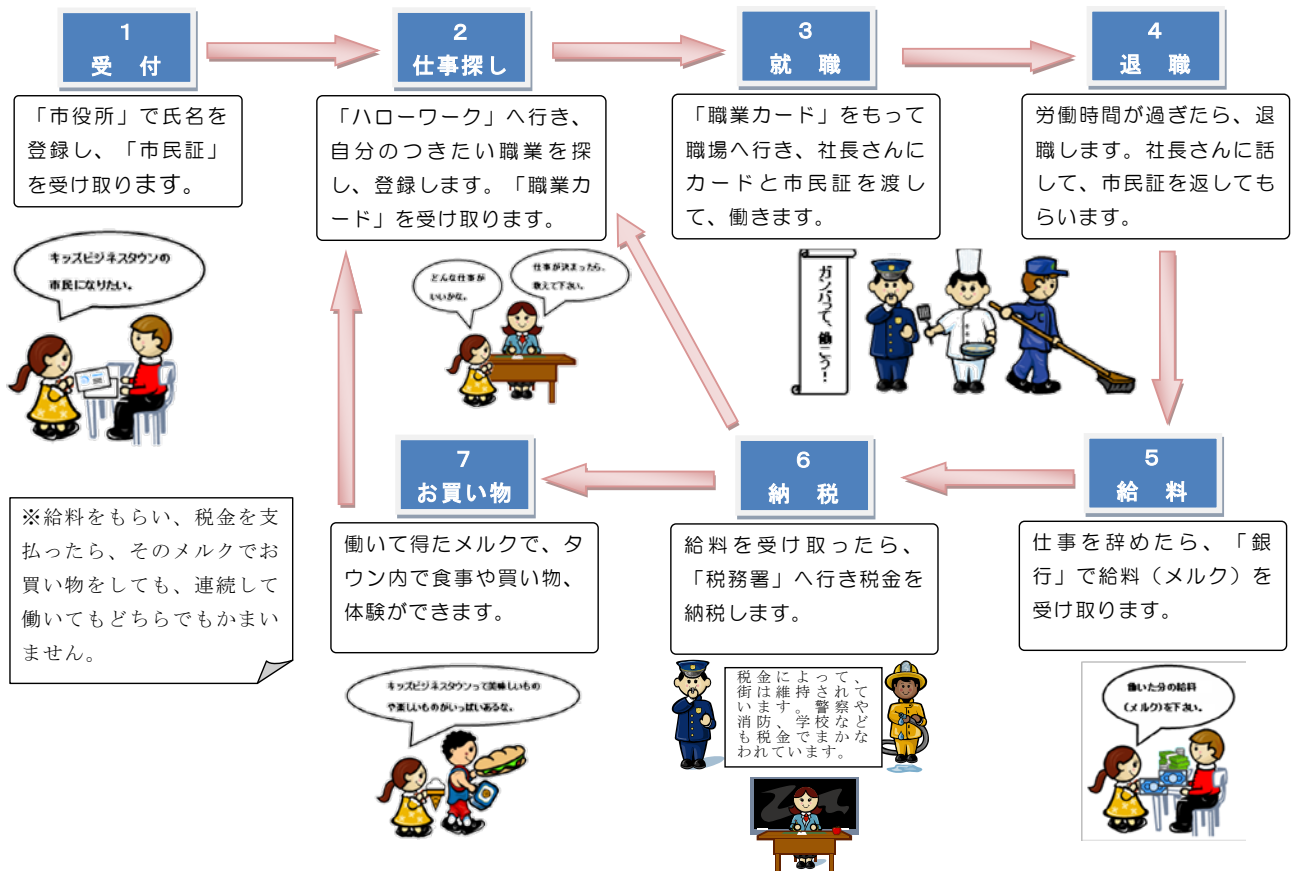
F A X 018-823-4310

U R L <http://akisho.ed.jp/business/>

*「キッズビジネスタウン」は千葉商科大学の登録商標です。

1. キッズビジネスタウンの仕組み

『キッズビジネスタウン』では、このような仕組みで、街が運営されています。



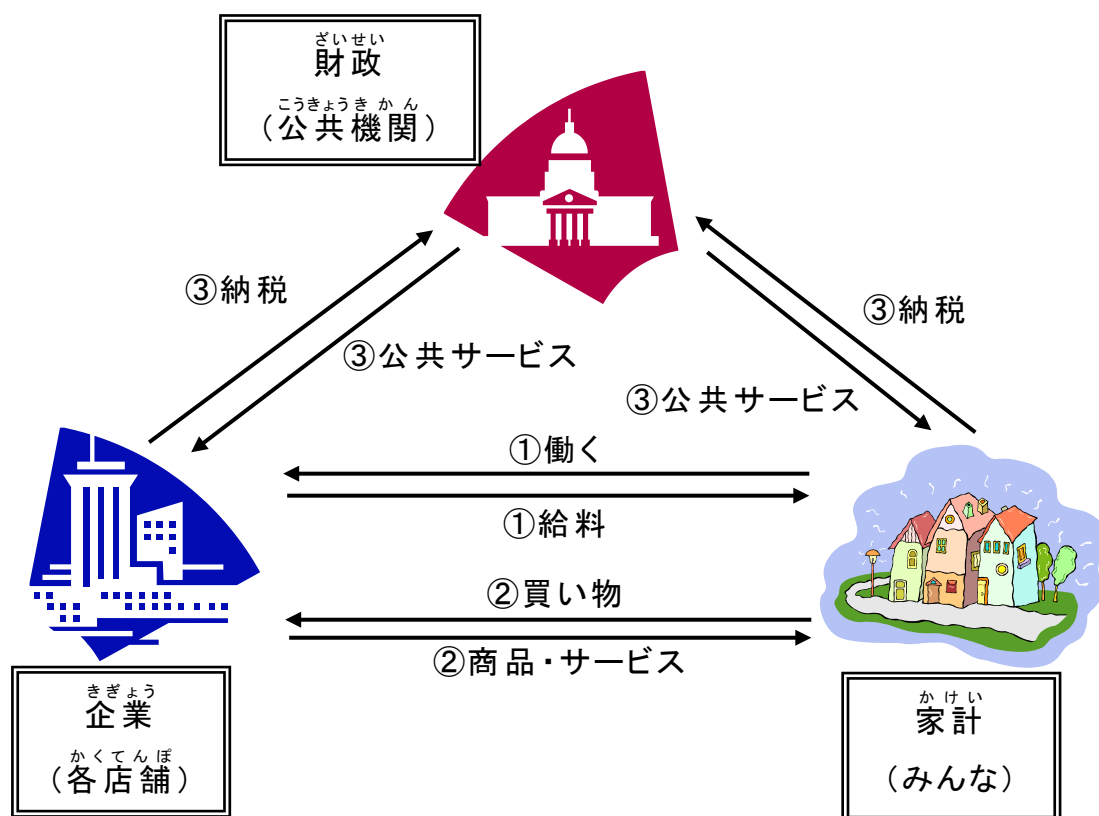
『キッズビジネスタウン』の基本的な流れは、

- 
- ①市役所で市民証を受け取る
 - ②ハローワークで仕事を探す
 - ③就職し、仕事をする
 - ④仕事を退職する
 - ⑤給料（メルク）をもらう
 - ⑥お買い物をする

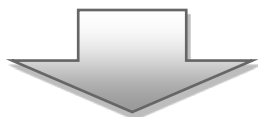
となっています。

秋田商業生は社長としてお店を運営し、各場面で子どもたちのサポートをします。

キッズビジネスタウンは、このような ^{しゃかい}社会 の仕組みをイメージして作られています。



- ① みんなが企業で『働く』ことで、『給料』をもらうことができる。家計が買い物やサービスで支払った代金が、会社を運営するための資金となる。
- ② 働いて得た給料を使う(これを『消費』といいます)ことで、必要なものを買ったり、色々なサービスを受けたりできる。
- ③ もらった給料から税金を納める(『納税』といいます)ことで、市役所や消防署、学校などの ^{こうきょう きかん}公共機関 が無料でみんなの街の生活を守る『公共サービス』を行ってくれる。公共機関で働く人は、みんなが納める税金から給料をもらっている。



このような ^{かつどう}活動を ^{くりかえす}繰り返す ことでお金がみんなのところを回り、社会が成り立っています(これを『^{けいざい}経済 の ^{じゅんかん}循環』と言います)。



2-①.『受付』について → 市役所へ

キッズビジネスタウンに参加する子どもたちは、まず「受付」に行き、学校名・名前などを登録し、参加料を払って『市民証』や『マイワークカード』を受け取ります。

子どもたちは『市民証』をもらって、初めてキッズビジネスタウンの市民となります。

子どもたちが働いた記録は、『マイワークカード』に記入されます。

【市民証】

【マイワークカード】

『市民証』と『マイワークカード』を受け取り、子どもたちは仕事を探すために②ハローワークへ向かいます。

2-②.『仕事探し』について → ハローワークへ

『市民証』を手に入れた子どもたちは、仕事を探すためにハローワークへ向かいます。『ハローワーク』は「職業を紹介する機関」です。『求人票』を見て、従業員を募集している店舗を探し、その中から自分のやりたい仕事・職業を選ぶことができます。

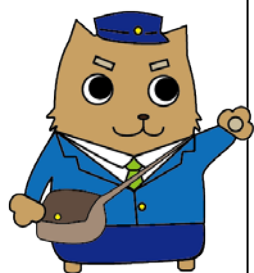
キッズビジネスタウンの中にはさまざまな仕事がありますが、店舗によってその仕事内容は違います。各店舗の『求人票』が、ハローワークの掲示板にはってあるので、仕事内容、求人数を確認して下さい。

やってみたい職業が空いていれば、その仕事に③就職することができます。

仕事を選んだら、そのことをハローワークの ^{しよくいん}職員 に伝えます。職員は ^{してい}指定された店舗の『仕事カード』を持ってきて ^{わた}渡します。

この『仕事カード』は、そこで働くことを ^{しょうめい}証明してくれるものです。この『仕事カード』がないと、働くことができません。この『仕事カード』は無くさないように ^{ちゅうい}注意 して下さい。

仕事カードの例



各店舗でやとえる人数には限りがあるので、必ずなりたい仕事につけるわけではありません。空いていないときは、少しお買い物をしてくるなど時間をずらしてからハローワークに来てみてください。または、やりたいと思っていた仕事以外にも、やってみると楽しい仕事や、知らなかった仕事についての新しい発見があります。

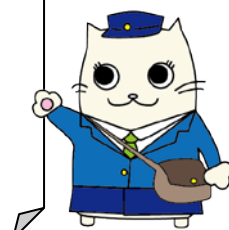
いろんな職業に ^{ちようせん}挑戦 してみましょう！

2-③.『就職』について → 各店舗へ

『ハローワーク』で『仕事カード』を受け取ったら、各店舗へ仕事をするために向かいます。仕事を始めるには、各店舗の社長に『マイワークカード』を渡し、「仕事の場所」「始めた時間」を記入してもらいます。記入が終わると、その子どもはお店の従業員となります。

子どもたちの ^{ろうどうじかん}労働 時間 は40分以上です。40分働かないのに仕事を辞めちゃうと、給料がもらえません。時間いっぱい頑張りましょう。

- ・準備(じゅんび)も大切な仕事だよ
- ・どうやったらそのお店にお客さんが来てくれるか、工夫してみよう
- ・お客さんに対して、正しい言葉づかいができるかな
- ・ものを作ったり、サービスしたりするとき、お客さんのことを考えて作ろう
- ・売れたものを帳簿(ちようぼ)に書くことも大切な仕事だよ



2-④.『退職』について

子どもたちは40分以上働くと、各店舗を『退職』^{たいしよく}します。

退職する時は、各店舗の社長に退職したいことを伝え、『マイワークカード』に「終わった時間」「働いた時間」「給料」「勤務^{きんむ}評価^{ひょうか}」を記入してもらいます。



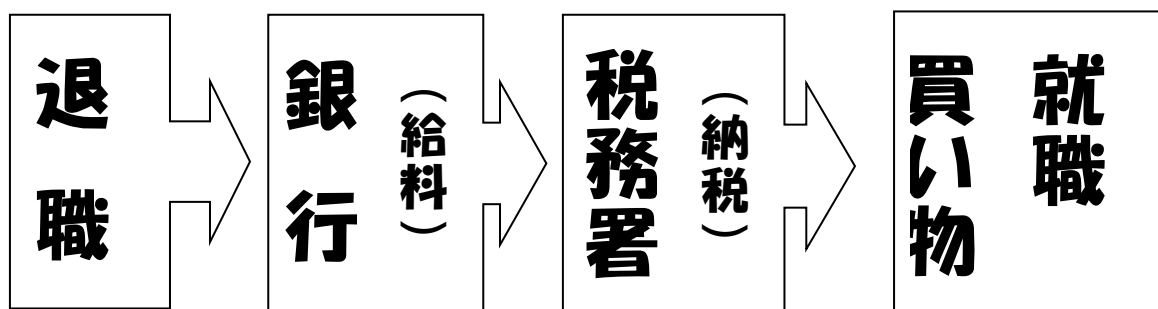
記入された『マイワークカード』を受け取ったら、「給料」をもらうために、⑤『銀行』^{ぎんこう}に向かいます。

2-⑤.『給料』について → 銀行・税務署へ

『キッズビジネスタウン』で、働くと給料(メルク)をもらうことができます。

仕事が終わったら、『マイワークカード』を持って銀行^{ぎんこう}へ行きます。そして、『マイワークカード』に銀行印^{ぎんこういん}を押^おしてもらい、給料(550メルク)をもらうことができます。

その後、税務署^{ぜいむしょ}に行き、所得税^{しよくとくぜい}(50メルク)を納めます。所得税を納めると、市民証の「税金(所得税)」に納税額^{のうぜいがく}が記載^{きさい}され、税務署印^{ぜいむしよいん}が押されます。税金を納めることで、そのお金で街を整えることができます。忘れずに納めましょう。



この、銀行と税務署での手続き^{てつづき}が終わると、もらったメルクで⑥買

い物をしたり、次の仕事へ②就職したりする事ができます。

2-⑥.『お買い物』について

銀行・税務署で手続きが終わったら、もらったメルクでキッズビジネスタウン内の各店舗で『お買い物』ができます。子どもたちはメルクで、食事をしたり、遊んだり、商品や製品せいひん こうにゅうを購入かうしたりと、さまざまな店舗でお金を使い、楽しむことができます。

①受付～⑥お買い物までを体験すると、②ハローワークにもと戻り、今までの活動を繰り返し行います。



＜キッズビジネスタウン内の専用通貨（メルク）の一例＞



キッズビジネスタウン専用通貨の単位である『メルク』は、商業にゆかりのあるローマ神話しんわの商業神しょうぎょうしん「メルクリウス (Mercurius)」の英語読み、「マーキュリー (Mercury)」からきています。秋田商業高校の校章こうしょうにも、この「メルクリウス (マーキュリー)」の速さを示す「翼つばさ」と叡知えいちを表す「蛇へび」が用いられています。

3. 大人の方が買い物をする場合について

基本的にキッズビジネスタウンでは、子どもたちが働いて得た給料（メルク）しか使えないことになっています。大人のお客様には『ギフトカード』をようい用意しました。この『ギフトカード』を使用すると、大人の方もキッズビジネスタウン内で買い物等ができます。

このギフト券はタウン内の「ギフトカード売り場」で10枚セットで500円、1枚50円と交換できます。

なお、ギフト券は大人の方のみが使える券となっております。子どもたちがキッズビジネスタウン内で買いたいものは、自分で働いて得た給料でお買い求めください。子どもたちに何



かを買ってあげるためではなく、子どもたちが
仕事をできるようお客様としてご利用ください。

4. 参加するみなさんへのお願い(家族の人と確認してね)

・持ち物チェックリスト

☐ 受付整理券 ☐ 参加料 500 円 ☐ 内履き ☐ エプロン
☐ 三角巾 ☐ ハンカチ (タオル) ☐ ヘアゴム (髪の毛の長い人)

・受付では、同封した受付整理券と参加料500円を渡してください。

※整理番号は受付の順番を示すものではありません。

・キッズビジネスタウンへは、動きやすい服装で来てください。

・飲食店ではエプロン、三角巾を使用します。エプロンやバンダナなどを持ってきてください。また、手洗いもありますので、ハンカチやタオルなどを持ってきてください。髪の毛の長い人は、髪をヘアゴムなどでまとめてください。

・当日は、会場の出入りは自由です。遅れてきても受付をしたところから参加できます(最終受付は12:00)。また、早めに帰っても大丈夫です。ただし、参加料はどの時間からでも500円となります。

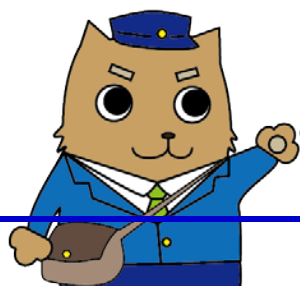
・朝から体調が悪いときは無理をせず、休んでください。(休みの連絡はいりません)

・活動中に具合が悪くなった場合は、家族や近くの高校生、先生に話してください。

・活動中の様子を、秋田商業高校の先生が撮影することがあります。各種広報・報告に利用することがあるので、撮らないでほしい人はその先生に話してください。

・キッズビジネスタウンから帰るときは、名札ケースは必ず受付に返してください。中の市民証などは持って帰っても大丈夫です。

・帰る時、または帰った後に参加アンケートにご協力をお願いします。受付の近くにアンケート回収ボックスを置いておきます。また後日郵送・FAXでもかまいません。



ご来場お待ちしております

